

スタートアップ支援戦略の各施策の取組状況（R6年度）【改訂前】

柱	必要な機能	取組方針	施策	R6の取組内容（県実施）	取組状況	当課	他所属	備考	
創出	起業家教育	①高校生や大学生に対する実践的アントレプレナーシップ教育の実施	<施策1> 実社会に貢献する取組の実現化	ネクストイノベーター創出プロジェクト“FuJI”の実施（ビジネスアイデアの実装化支援） ジュニアプロコン参加者と協賛企業の交流	○	○			
			<施策2> 地域部活動方式による広域的な「起業部」の創設	ネクストイノベーター創出プロジェクト“FuJI”の実施 （高校生対象のアントレプレナーシップ教育）	○	○			
		②初等中等教育段階におけるアントレプレナーシップ醸成	<施策3> 探究活動における産業界との連携等	産業界と連携した「静岡県SDGsスクールアワード」実施	○		○	教育政策課	
			<施策4> ジュニアプログラミングコンテストの実施	ジュニアプロコン、コミュニティ、キャンプの実施	○	○			
			<施策5> 産業界と学校教育機関との連携推進	ビジネスリーダー育成セミナー、学生起業家創出支援事業の実施	○		○	教育政策課、NB協議会	
		③社会人への起業家教育機会の提供	<施策6> 起業家教育に関する講座の実施	S H I Pにおいて起業に関する各種講座等の開催（自主企画、持ち込み企画）	○	○			
			<施策7> 研究者に対するアントレプレナーシップの啓発等	大学発ベンチャー支援協議会のコーディネーターが研究者に対し、起業に向けた伴走支援	△	○			
	④各支援機関・自治体が個別に実施している支援が一気通貫のプログラムとなるよう連携を促進		<施策8> スタートアップ支援を補完し合う仕組みづくり	スタートアップ支援者のネットワーク組織「ふじのくに“SEAs”」の創設【R6.2月】	○	○			
		<施策9> TECH BEAT Shizuoka でのマッチング支援	TECH BEAT Shizuokaで県内企業と首都圏等スタートアップをマッチング	○	○				
		⑤スタートアップと県内自治体・企業とのマッチング支援	<施策10> スタートアップ支援拠点と連携したピッチイベントの開催	県内支援拠点（SHIP、FUSE、LtG等）においてピッチイベント開催	○	○			
			<施策11> 県内自治体や企業向けのピッチイベントの開催	県内自治体(首長)向けピッチイベント（西部地域のみ） 企業・金融機関等向けピッチイベント（東部・中部地域）	○	○			
			<施策12> 公共調達への仕組みづくり	R7に向けて優先調達の導入に向けた検討	△	○			
		<施策13> スタートアップ支援者の育成		×					
育成	⑦県内全域でスタートアップの成長に必要なノウハウの提供	<施策14> 大学発ベンチャーの発掘と事業化支援	マッチングコーディネーターを2名配置し、発掘と事業化を支援	○	○				
		<施策15> インキュベーターセンターの運営	インキュベーターセンター運営（浜松都田、沼津、富士）	○	○				
		<施策16> スタートアップ支援の見える化	S H I Pのホームページ内に会員の支援情報が閲覧できるサイトを整備（随時、データを更新）	○	○				
		<施策17> ワンストップ相談窓口の設置	S H I Pにワンストップ相談窓口を設置【R5.12月】	○	○				
		<施策18> 大学等有するノウハウの共有	大学発ベンチャー支援協議会で各大学の取組等を共有	○	○				
	⑧スタートアップの特性に合わせた支援の実施	<施策19> 成功事例の創出	ビジネスプランコンテスト“WAVES”の開催（賞金総額1,800万円）【R6.3月】 R6年度にファイナリストを伴走支援	○	○				
		<施策20> 経営人材とのマッチング支援	大学発ベンチャー支援協議会のマッチングコーディネーターが経営人材とマッチング	△	○				
		<施策21> スタートアップ立ち上げ時の支援	S H I Pのワンストップ相談窓口で各種相談支援	○	○				
	⑨静岡の特徴を活かした支援の実施	<施策22> 静岡の先端産業等とスタートアップとのマッチング	ビジコン“WAVES”ファイナリストと次世代産業関連プロジェクトとのマッチング スタートアップからの相談等があれば随時マッチング	○	○				
		<施策23> 静岡の地域資源を活かした実証の場の提供	共創支援事業（インキュベーター型、アクセラレーター型）の実施 （県をフィールドに県内の社会課題解決と県内企業の課題解決につながる事業化を支援）	○	○				
			ブルーエコノミーEXPOの開催 （駿河湾等実証フィールドとしての魅力を国内外に情報発信）	○		○	新産業集積課		
	ファイナンス	⑩スタートアップの資金確保に向けた支援の実施	<施策24> エンジェル投資家やVCとのマッチング支援	ピッチイベントや共創支援の成果報告会等におけるマッチング	△	○			
			<施策25> 資金確保に向けたセミナー等の開催	S H I Pにおけるセミナーの開催（自主企画、持ち込み企画）	△	○			
<施策26> 資本政策講座等の実施			×						
連携	ネットワークハブ	<施策27> 県内スタートアップの把握と顔の見える関係の構築	INITIAL(民間データベース)による県内スタートアップの把握 相談員・当課職員によるスタートアップ訪問	○	○				
		<施策28> スタートアップ関係者のネットワークの構築	スタートアップ支援者のネットワーク組織「ふじのくに“SEAs”」の創設【R6.2月】	○	○				
		<施策29> 専門人材や経営人材につながるネットワーク構築	ふじのくに“SEAs”においてパートナー連携会議を開催し、県内支援拠点との連携強化	○	○				
	コミュニティ形成	<施策30> コミュニティ形成に対する支援	ふじのくに“SEAs”の全体会を開催し、支援者間の連携を促進 会員向けに毎月ニュースレターを配信し、県内スタートアップやイベント情報等を配信	○	○				
		<施策31> スタートアップ成功者との交流等	ふじのくに“SEAs”での講義やセミナー等にスタートアップ成功者を招いて交流会を実施	△	○				

スタートアップ支援戦略の各施策の取組予定（R7年度）【改訂後】

柱	必要な機能	取組方針	施策	R7の取組予定（県実施）	当課	他所属	備考	
創出	起業家教育	①高校生や大学生に対する実践的アントレプレナーシップ教育の実施	<施策1> 実社会に貢献する取組の実現化	ネクストイノベーター創出プロジェクト“FuJI”の実施（ビジネスアイデアの実装化支援） S H I Pにおいて学生の起業を支援する事業を実施（Student day）	○			
			<施策2> 地域部活動方式による広域的な「起業部」の創設	ネクストイノベーター創出プロジェクト“FuJI”の実施 （高校生対象のアントレプレナーシップ教育）	○			
		②初等中等教育段階におけるアントレプレナーシップ醸成	<施策3> 探究活動における産業界との連携等	産業界と連携した「静岡県SDGsスクールアワード」実施		○		教育政策課
			<施策4> ジュニアプログラミングコンテストの実施	ジュニアプロコン、コミュニティ、キャンプの実施		○		
			<施策5> 産業界と学校教育機関との連携推進	ビジネスリーダー育成セミナー、学生起業家創出支援事業の実施		○		教育政策課、NB協議会
		③社会人への起業家教育機会の提供	<施策6> 起業家教育に関する講座の実施	S H I Pにおいて起業に関する各種講座等の開催（自主企画、持ち込み企画）		○		
			<施策7> 研究者に対するアントレプレナーシップの啓発等	大学発ベンチャー支援協議会のコーディネーターが研究者に対し、起業に向けた伴走支援		○		
	新ビジネス創出支援	④各支援機関・自治体が個別に実施している支援が一貫通貫のプログラムとなるよう連携を促進	<施策8> スタートアップ支援を補完し合う仕組みづくり	スタートアップ支援者のネットワーク組織「ふじのくに“SEAs”」の創設【R6.2月】		○		
			<施策9> TECH BEAT Shizuoka でのマッチング支援	TECH BEAT Shizuokaで県内企業と首都圏等スタートアップをマッチング ※R7は意志決定者(経営者層)の来場を促進するなど、質を充実		○		
		⑤スタートアップと県内自治体・企業とのマッチング支援	<施策10> スタートアップ支援拠点と連携したピッチイベントの開催	県内支援拠点（FUSE、LtG等）や市町が実施するピッチイベントと連携		○		
			<施策11> 県内自治体や企業向けのピッチイベントの開催	県内自治体向けピッチイベント（パブリックピッチ）の開催（東部・中部・西部）		○		
			<施策12> 公共調達の仕事づくり	県による優先調達の仕組み導入【R7、8年度の2か年度で実施】 （各部署がスタートアップと協働(実証実験)して、効果があれば導入）		○		
		⑥スタートアップを支援する専門人材の育成	<施策13> スタートアップ支援者の育成	※民間の支援組織等と連携して実施				民間と連携
育成	⑦県内全域でスタートアップの成長に必要なノウハウの提供	<施策14> 大学発ベンチャーの発掘と事業化支援	マッチングコーディネーターを2名配置し、発掘と事業化を支援		○			
		<施策15> インキュベーションセンターの運営	インキュベーションセンター運営（浜松都田、沼津、富士）		○			
		<施策16> スタートアップ支援の見える化	S H I Pのホームページ内に会員の支援情報が閲覧できるサイトを整備 ※新たにスタートアップ専用のサイトを立ち上げる予定		○			
		<施策17> ワンストップ相談窓口の設置	S H I Pにワンストップ相談窓口を設置【R5.12月】		○			
		<施策18> 大学等が有するノウハウの共有	大学発ベンチャー支援協議会で各大学の取組等を共有		○			
	⑧スタートアップの特性に合わせた支援の実施	<施策19> 成功事例の創出	V Cと連携した資金調達支援(ファンドサポート事業)等により支援した有望なスタートアップを大きな成長につなげるよう伴走支援		○			
		<施策20> 経営人材とのマッチング支援	大学発ベンチャー支援協議会のマッチングコーディネーターが経営人材とマッチング		○			
		<施策21> スタートアップ立ち上げ時の支援	S H I Pのワンストップ相談窓口で各種相談支援		○			
	⑨静岡の特徴を活かした支援の実施	<施策22> 静岡の先端産業等とスタートアップとのマッチング	東京で「Shizuoka Startup Day(仮)」を開催。県の施策や次世代産業関連プロジェクトを大々的にPRし、マッチングを促進		○			
		<施策23> 静岡の地域資源を活かした実証の場の提供	県内で行う実証実験に対する支援の実施（実証実験サポート事業） ブルーエコノミーEXPOの開催 （駿河湾等実証フィールドとしての魅力を国内外に情報発信）			○	新産業集積課	
	⑩スタートアップの資金確保に向けた支援の実施	<施策24> エンジェル投資家やV Cとのマッチング支援		ピッチイベントや実証実験サポート事業の成果報告会等におけるマッチング		○		
			V Cと連携した資金調達支援の実施（ファンドサポート事業）		○			
<施策25> 資金確保に向けたセミナー等の開催		S H I Pにおけるセミナーの開催（自主企画、持ち込み企画）		○				
⑪起業前における資本政策等の知見の習得機会の提供	<施策26> 資本政策講座等の実施	※民間の支援組織等と連携して実施				民間と連携		
連携	ネットワークハブ	<施策27> 県内スタートアップの把握と顔の見える関係の構築	INITIAL(民間データベース)による県内スタートアップの把握 相談員・当課職員によるスタートアップ訪問		○			
		<施策28> スタートアップ関係者のネットワークの構築	スタートアップ支援者のネットワーク組織「ふじのくに“SEAs”」の創設【R6.2月】		○			
	⑬県内外の専門家（士業）につながる人的ネットワークの形成	<施策29> 専門人材や経営人材につながるネットワーク構築	ふじのくに“SEAs”においてパートナー連携会議を開催し、県内支援拠点との連携強化		○			
	コミュニティ形成	<施策30> コミュニティ形成に対する支援	ふじのくに“SEAs”の地域会を開催し、各地域(東部・中部・西部)のコミュニティ形成を支援		○			
		<施策31> スタートアップ成功者との交流等	ふじのくに“SEAs”での講義やセミナー等にスタートアップ成功者を招いて交流会を実施		○			
誘致	首都圏等と県内の橋渡し	<施策32> 首都圏共創拠点の設置・運営	首都圏スタートアップとの共創拠点を設置(CIC Tokyo)し、職員2名駐在		○			
		<施策33> 県の施策や地域資源等の情報発信	「Shizuoka Startup Day(仮)」の開催（東京で県施策と先端産業創出プロジェクトを大々的にPR）		○			
		<施策34> 県出先機関や県外スタートアップ支援機関との連携	東京事務所（企業誘致担当）や大阪事務所と連携し、誘致を促進 県外のスタートアップ拠点との連携（TIB、STATION Ai等）		○			
	⑭県外の関係機関と連携した誘致促進	<施策35> 海外の関係機関との連携	海外大学等と連携したスタートアップ支援 TECH BEAT Shizuokaへの海外スタートアップ出展		○			
		<施策36> コミュニティの核となる拠点の創出	温泉旅館をリノベーションしたスタートアップ拠点の整備			○	新産業集積課	
	環境整備	⑯県内にスタートアップを呼び込むための環境整備	<施策37> 誘致を促進するための支援	V Cと連携した資金調達支援の実施（ファンドサポート事業）【再掲】 ICT企業の事務所開設に要する経費を支援		○		